

チャペル週報

No.9

2024.6.3~6.7

主にあって、その大いなる力によって強くありなさい。

エフェソの信徒への手紙 6章 10節



山川記念館（西宮聖和キャンパス）

関西学院宗教センター



チャペル・スケジュール

時間:西宮上ヶ原キャンパス・西宮聖和キャンパス 10:30~11:00 神戸三田キャンパス 10:40~11:10
 場所:各学部チャペル(ランバスチャペルアワーは西宮上ヶ原キャンパスランバス記念礼拝堂)

6月3日(月)	神 人 建 短大	韓国での研修を振り返って 佐々木 愛(神学部3年) 青山 莞太朗(神学部3年) 李 善恵(宣教師、人間福祉学部教授) 米田 明(建築学部教授) 立花クラス ダッドレーチャペル
6月4日(火)	神 文 社 法 経 商 国 理・工・生環 総 教	Chapel in English Esben Petersen(宣教師、神学部助教) Andreas Rusterholz(宗教主事) 音楽チャペル 関西学院交響楽団 大宮 有博(宗教主事) 経済と人間③ 田畑 顕(経済学部教授) 古沢 昌之(商学部教授) 長友 淳(国際学部教授) 前川 裕(宗教主事) Christian Triebel(宣教師、学長直属助教) Timothy O. Benedict(宣教師、社会学部准教授)
6月5日(水)	神 社 法 商 人 国 理・工・生環 教	奨学金授与礼拝 村岡 博史(日本キリスト教団塚口教会牧師) 音楽チャペル 関西学院ハンドベルクワイア 難波 恭一(法学部事務長) 木原 桂二(宗教主事) 福留 洋平(神学研究科M2年) 国宗 浩三(国際学部教授) 音楽チャペル 関西学院室内合奏団 音楽チャペル 関西学院ウイメンズ・グリーンクラブ
6月6日(木)	神 文 社 法 経 商 人 国 総 短大	主の祈り⑥ 水野 隆一(神学部教授) Andreas Rusterholz(宗教主事) ハープ演奏とメッセージ “Create in Me a Pure Sound, O God” Carol Sack(アメリカ福音ルーテル教会宣教師) 大宮 有博(宗教主事) 経済と人間④ 大土井 涼二(経済学部教授) 井上 智(宗教センター宗教主事) 馬場 幸子(人間福祉学部教授) Chapel in English Christian Triebel(宣教師、学長直属助教) 赤刎 正清(日本キリスト教団花の峯教会牧師) 前川 裕(理学部宗教主事)
6月7日(金)	ランバス 神 文 経 理・工・生環	平和って何だろう?① Janette McIntosh(宣教師、国際学部教授) 荻野 昌弘(社会学部教授) Chapel in English Andreas Rusterholz(宗教主事) 経済と人間⑤ 利光 強(経済学部教授) 住 政二郎(生命環境学部教授)

◇ランバス早天祈祷会 毎週金曜日 8:10~8:30 ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)

6月7日(金) 宣教師の働きのために Christian Triebel(宣教師、学長直属助教)

Zoomでご参加希望の方は、宗教センター(shukyocenter@kwansei.ac.jp)へメールでお知らせください。

「愛される人」に

藤木 大三

2001年6月8日（金）、大教大付属池田小学校で痛ましい児童殺傷事件が発生した。当時私の次男は小学1年生で、事件に巻き込まれた8人の子どもたちと同世代であり、とりわけその中に同じ1年男子児童がおられたことに言いようのない衝撃を受けた。また、当時6年生の長男が池田小近くの私立小学校に通っていたことも重なり、この痛ましい事件が決して他人事と思えず、何か行動を起こさなければきっと後悔するという強い焦燥感に駆られた。

こうした、私自身の気持ちを当時担当していた旧聖和大学教育学部2年ゼミ生らに伝え、また近隣の市立上ヶ原小学校にも問い合わせた結果、同年7月8日（土）より、学生たちと共に同校児童の朝の登校見守りボランティア活動を始めさせていただくことになった。

以来、いつしか22年の月日が流れ、今年もまたあの6月8日を迎えようとしている。その間、旧聖和大学教育学部や09年度以後は本学部と、合わせて約700人余の学生たちと共にボランティアを続けさせていただいている。活動は、当初小学校から依頼のあった校区内6カ所の交通量の多い交差点に、当該日の朝に集まった学生10人程度がそれぞれ分散して立つところから始まる。そして、集団登校して来る児童たちを見送りながら、最後は一緒に小学校正門まで登校する、という流れで週3回実施している。今現在は、私の3、4年ゼミ生たちが門戸・上ヶ原周辺は元より、大阪市内や神戸市内、遠くは垂水や須磨などから早朝7時半に学部正門に集まり活動を続けている。彼らはまた、全員が2001年の池田小事件以後に生まれた学生たちでもある。それを想うと、彼らには、大過なく今日まで歩いて来れた日々の当たり前への感謝を、いつも忘れないでもらいたい。そして、この活動を自身の生きた学びの好機と捉えて、いずれは次代を担う教育者へと育てて行って欲しい、と心から願っている。

また、長くボランティア活動に参加していると、学内では気にも留めなかった本学への地域の「本音」も否応なしに垣間見えてくる。学外という、公的な場で活動している学生たちには、そうした現実を真摯に受け止め、日々自分たちが声をかけている子どもたち同様、純粹で素直な心を持った、誰からも「愛される人（たち）」になってもらいたい。何よりも私自身こそが、先ず自らを顧みつつ、そうあらねばと感じている。

（教育学部教授）

●院長室から発信！ビデオメッセージ「風に思う」配信のご案内

関西学院の基盤となるキリスト教の言葉やシンボル、関西学院の精神について語るメッセージビデオです。キリスト教主義教育のエッセンスに触れるとともに、皆さまの心の糧としてご視聴ください。(月2回程度更新されます)



<https://ef.kwansei.ac.jp/about/kazeniomou>「風に思う」関西学院 院長室からのメッセージ(HP)

●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急大阪梅田駅から徒歩すぐ、アプローズタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、大学院授業期間中の月1回チャペルアワーを実施しています。場所は1405教室です。どなたでもご自由にご参加ください。

6月13日(木)17:50~18:10 井上 智(宗教センター宗教主事)

●ランバスチャペル・ヌーンコンサート

西宮上ヶ原キャンパスの正門に入って右手に見えるチャペル「ランバス記念礼拝堂」では、礼拝はもちろん、コンサートや式典、講演会、卒業生の結婚式などが行われています。4月から関学を代表する音楽団体によるヌーンコンサートが開かれています。お昼休みのひととき、どうぞ耳を傾けてみてください。

6月14日(金)関西学院大学混声合唱団エゴラド

6月24日(月)関西学院ハンドベルクワイア

7月1日(月)関西学院バロックアンサンブル

7月4日(木)関西学院聖歌隊

7月8日(月)関西学院交響楽団

いずれも12:45~13:15 <入場無料>

場 所:ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原キャンパス)

主 催:宗教センター・宗教音楽委員会

●関西学院会館ベーツチャペル日曜礼拝

授業期間中の第2・第4日曜日(原則)の10:00~11:00に関西学院会館ベーツチャペルでは日曜礼拝を行っています。どなたでも(クリスチャンでなくとも)ご参加できますのでどうぞお越しください。

6月9日(日)10:00~11:00

6月23日(日)10:00~11:00

◆CD・DVDライブラリー利用について

吉岡記念館事務室宗教センターには、教会音楽、キリスト教に関するCDやDVDを備えています。本学学生及び教職員(学生証または身分証明書必要)であればどなたでも利用できますので、希望者は事務室までお越しください。

◆使用済み切手収集にご協力ください

本学では「日本キリスト教海外医療協力会(JOCS)切手部」の活動に協力し、使用済み切手の収集をしています。通常切手も対象としていますので、どうぞ吉岡記念館事務室へお届けください。

<郵送先>

〒662-8501 西宮市上ヶ原一番町1-155 関西学院吉岡記念館事務室宗教センター宛

◆盲導犬育成のためご協力をお願いします

関西学院宗教活動委員会は、目の不自由な方々の社会参加促進を願い、社会福祉法人「日本ライトハウス」の募金活動に協力しています。吉岡記念館事務室はじめ各学部カウンターに募金箱を用意しておりますので皆さまの温かいご協力をお願いいたします。